

# 営農技術情報

— 水稻 —

令和3年9月 9日発行

上川農業改良普及センター名寄支所 TEL01654-2-4524

JA道北なよろ

TEL01655-3-2521

## 刈り遅れは胴割粒の発生が増加！

7月中旬～8月上旬の記録的な猛暑により、穂揃い、登熟が進んでおり、普及センター調査の「はくちょうもち」では、9月1日現在で生育が6日進んでいます。

今年は、**出穂から8月上旬に登熟が進んだ粳と、8月中旬の急激な低温により登熟が緩慢となった粳が混在**しています。

登熟が緩慢な粳の成熟を待ち、刈り遅れになると、早めに成熟した粳の胴割粒や過熟による着色米の発生が懸念されます。

適期刈り取りサンプルでの屑米の活青、死青を

見極め、収穫が遅れないようにしましょう！

◎農作業事故には十分注意しましょう